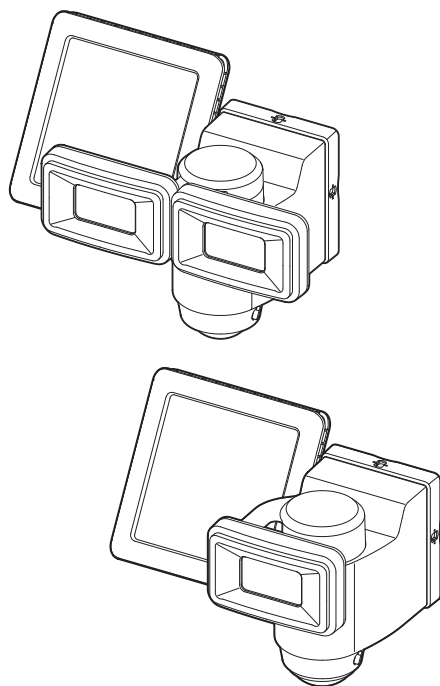




ソーラー式LED 防犯センサーライト

LSL-SBSN-400
LSL-SBTN-800

取扱説明書



もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
各部の名称	4
準備	6
電池の交換	6
設置前の確認	7
本体設置場所の確認	7
ソーラーパネル設置場所の確認	8
ソーラーパネルを設置する	8
本体を設置する	10

取り扱いかた

設定する	13
感知エリアを設定する	13
感知角度と距離の設定	14
センサー感知エリア調節カバーの 切り取りの例と感知エリアの目安	14
ライトの向きを調節する	16
初期動作を確認する	16
点灯時間と点灯開始照度の設定	17
モードの設定	18

こんなときには

故障かな?と思ったら	19
仕様	20
保証とアフターサービス	23
保証書	裏表紙

保証書付

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

お客様へ	ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。 いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
図記号の意味：	 してはいけない [禁止] 内容  しなければならない [指示] 内容

 警告	誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
--	---

 禁止	●絶対に分解・修理・改造をしない 火災の原因になります。 ●点灯中のライトを直接見ない 目の痛みや視力障害の原因になります。 ●振動や衝撃の多い場所や海岸隣接地帯では使用しない 火災・落下の原因になります。 ●本体が地面に対して逆さまや斜めになるような取り付けはしない 感知機能が正常に働かなかったり、雨水が入り故障や漏電の原因になります。 ●指定以外の取付部品を使用しない 落下の原因になります。 ●電池は絶対に火中に投入したり、電子レンジやホットプレートで加熱したりしない 発熱・破裂・発火の原因になります。 ●電池は絶対に端子にハンダ付けして使用しない 発熱・破裂・発火の原因になります。 ●電池は絶対に分解・改造・修理しない 発熱・破裂・発火の原因になります。 ●大量の水がかかる場所、高温多湿の場所、浸水の恐れのある場所には取り付けない 本機はIP44に適合した防まつ構造です。完全防水ではありませんので、水が入ると火災・感電・故障の原因になります。 ●火気、暖房器具、室外機など、高温になるものの近くに取り付けけない 熱によるセンサー誤動作の原因になったり、本体内部の温度が上昇し、変形・発煙・発火の原因になります。 ●洗濯物など布が灯具にかぶらないようにする 火災・故障の原因になります。
 必ず実施	●取り付けはこの取扱説明書に従って確実に行う 取り付けに不備があると、火災・落下・故障の原因になります。 ●取り付けの際は、放熱のため本体を天井から 10cm、壁から 1cm 以上離す 火災・故障の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

 禁止	●電動シャッターなどの電波器具の近くに取り付けない 電波器具や本機の動作に支障をきたす原因になります。
	●粉塵・オイルミスト・引火性ガス・虫が発生する場所には取り付けない 発熱・発煙・火災の原因になります。
	●乾電池など種類の違う電池をまぜて使わない 新しい電池と古い電池、充電量の違う電池同士（満充電と充電してない電池など）をまぜて使わない 電池を交換する際は、3本とも同じ種類の新しい電池に交換してください。 電池の液もれ・破裂・発熱などの原因になります。
	●使用済みの電池は一般ゴミと一緒に捨てない 火事の原因になります。
	●電池に強い衝撃を与えない 電池を変形させない 高いところから落下させたり、投げつけたり、釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしないでください。発熱・破裂・発火の原因になります。
	●濡れた手で電池交換をしない ショートして、発熱・破裂・発火の原因になります。
 必ず実施	●電池の＋・－（プラス・マイナス）を正しくセットする 電池の液もれ・破裂・発熱などの原因になります。
	●長期間使わないときは、電池を取り外す 電池の液もれ・破裂・発熱などの原因になります。
	●電池は、乳幼児の手の届かないところで保管する ベットなどにも注意する なめたり、口に入れたり、かんだり、めらしたりすると、発熱・破裂・発火の原因になります。
	●電池を保管するときは、端子同士をショートさせないように注意する 金属と一緒に保管したり持ち歩いたりしないでください。ショートすると、発熱・破裂・発火の原因になります。

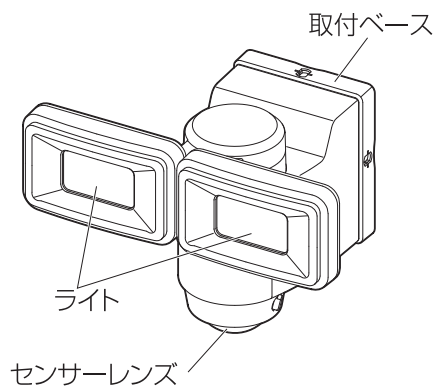
その他お願い

- お手入れの際は柔らかい布で乾拭きするか、薄めた中性洗剤を布に含ませ、固く絞って拭き取ってください。ベンジンやアルコール、シンナーなどを使用しないでください。変形・変色・ひび割れの原因になります。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償はいたしかねます。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

各部の名称

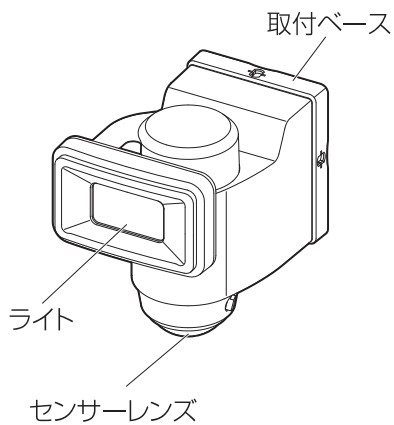
[2灯式]

LSL-SBTN-800

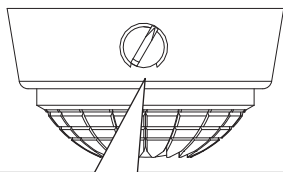


[1灯式]

LSL-SBSN-400



各部の名称

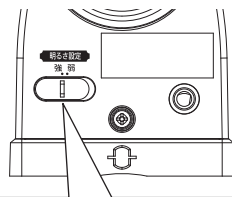


設定つまみ

モード切替



点灯時間設定



明るさ切替スイッチ

明るさ設定

強 弱



(全灯)

明るさ設定

強 弱

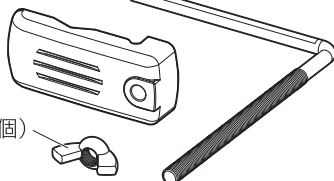


(半灯)

■ 付属品

クランプセット

取付プレート (2個)



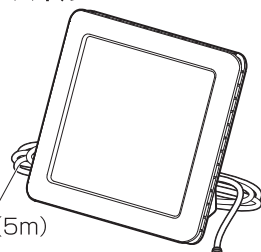
蝶ナット (2個)

L型金具用キャップ (2個)



L型金具 (2個)

ソーラーパネル



コード(5m)

差込プラグ



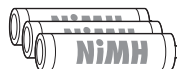
コンクリート用
スリーブ(6本)



取付ネジ(6本)

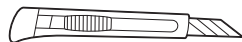


センサー感知エリア
調節カバー(1個)



単三形充電式ニッケル水素電池(3本)
(400lmタイプ:容量1200mAh)
(800lmタイプ:容量1800mAh)

取り付け時に用意していただくもの



カッターナイフ



プラスドライバー

コンクリート壁に穴を開けて
取り付ける場合

●ドリルなど

準備

電池を入れる

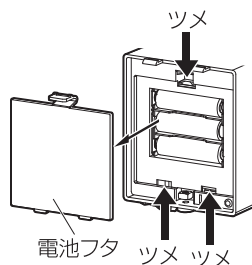
1 本体を取付ベースから取り外す

本体下部のネジを外してください。



2 電池フタを取り外す

上部ツメ部分をつまむようにして外してください。



3 電池を入れる

- 電池を入れる向きに注意してください。
- 電池は、付属の充電式ニッケル水素電池を使用してください。
- 乾電池は使用できません。

4 電池フタを元に戻す

ネジで壁に取り付ける場合は、取付ベースは外したままにしておいてください。

■ 電池の交換

出荷時に付属されている電池は約500回の充電が可能です。使用していくうち、点灯回数が大幅に少なくなっている場合は、天候により充電されていないか電池の寿命です。寿命の場合市販の新しい充電電池に交換してください。

交換用充電電池: 単三形充電式ニッケル水素電池 (Ni-MH)

400lmタイプ: 1200mAh以上の容量のもの

800lmタイプ: 1800mAh以上の容量のもの

- 交換する際は、3本とも同じ種類(容量・メーカーなども)の新しい電池に交換してください。
- 電池を交換する際は、差し込みジャックを抜いてください。
- 使用済みの充電電池は一般ゴミとして捨てないで、リサイクル協力店にお持ちいただくか、アイリスコールへご連絡ください。



設置前の確認

取り付け前に必ず以下の事項を確認してください。

■ 購入後は充電する

購入したばかりの製品は十分に充電されていません。下記充電時間を目安に晴天の日に十分に充電した後、使用してください。

充電時間の目安: 約11時間(400lmタイプ、800lmタイプ)

■ 本体とソーラーパネルの間は5m以内にする

ソーラーパネルのコードは5mです。

本体との距離を確認した上で取り付けてください。

■ ソーラーパネルは正しい角度に取り付ける

ソーラーパネルの取り付け場所や角度が正しくない場合は十分に充電できません。

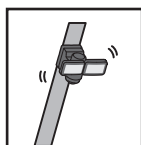
■ 取り付けは確実に行う

本体とソーラーパネルは安全な場所に確実に取り付けてください。

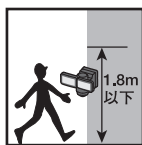
また、取り付け時の事故を防ぐため、足場や十分な作業スペースを確保してください。

本体設置場所の確認

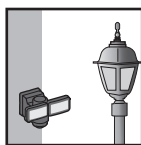
次のような場所に取り付けると、火災・感電・やけど・落下、センサーの誤作動の原因になります。



不安定なところ



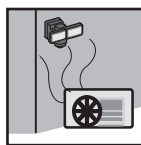
地面から1.8m
以下の高さ



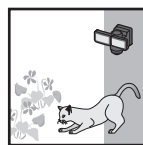
夜間でも明るい
街路灯の近辺



風などで揺れる
植物や洗濯物の
近く



エアコン室外機
などの送風を
受けるところ



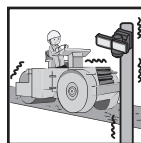
犬や猫などが
通るところ



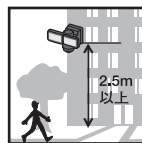
ガラス越しの
ところ



電波の強いところ



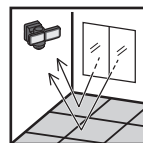
強い振動を受ける
ところ



地面から2.5m
以上の高さ



車の通る道路に
面したところ



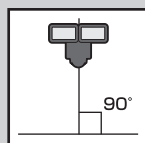
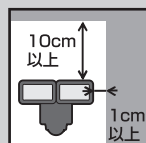
大理石の床や壁
などの光の反射を
強く受けるところ

取り付ける際は以下のことにご注意ください。



注意

- 安定した足場で取り付けてください。
- 設置箇所は、本体を天井から10cm以上、壁から1cm以上離してください。
- 地面に対して垂直に取り付けしてください。
ななめに取り付けると、内部に水が入りやすくなり、故障の原因になります。



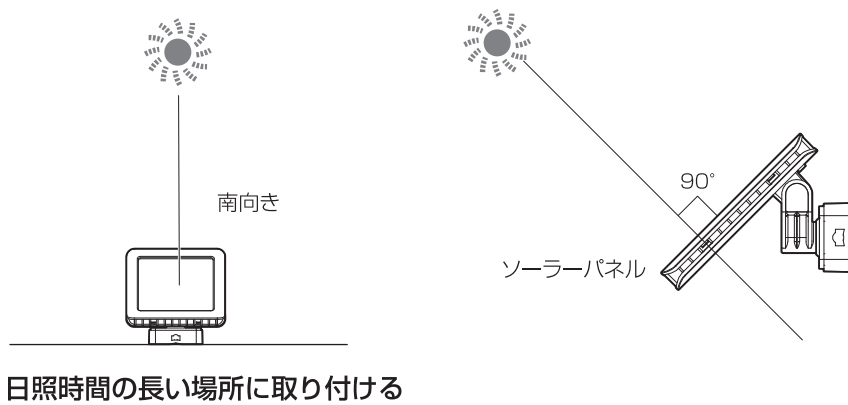
ソーラーパネル設置場所の確認

ソーラーパネルを設置する際は、下記のことにご注意ください。

■ 直射日光の当たる南向きに取り付ける

■ 日光がパネルに対して90°に当たるように角度を調節する

- 太陽の位置は季節によって変化します。ソーラーパネルは、季節ごとに最適な角度に調節してください。



■ 日照時間の長い場所に取り付ける

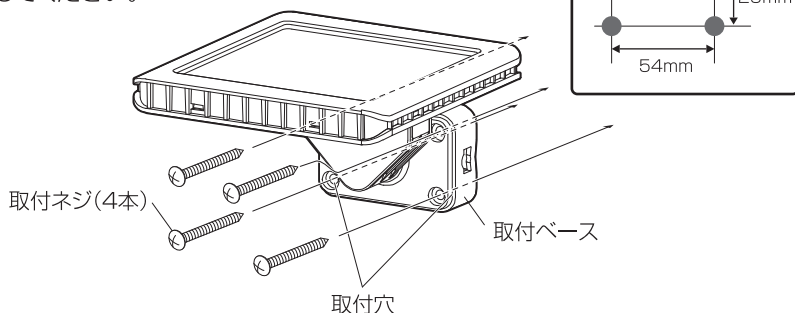
■ 木やビル等、日光をさえぎるものがない場所に取り付ける

- 天候の悪い日が続くと、充電が不十分になることがあります。

ソーラーパネルを設置する

■ 壁に取り付ける

付属の取付ネジを取付ベースの取付穴を通して固定してください。

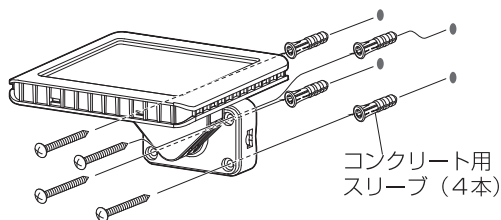


注意

- 穴を開けるときにけがをしないように注意してください。
- 落下防止のため、頑丈な壁に取り付けてください。
- 取付ベースが不安定にならないように、取り付け場所を選んでください。
- ネジを締め過ぎて取付ベースが破損しないように注意してください。

■コンクリート壁に取り付ける場合

あらかじめドリルで直径6mm
深さ33mmの穴を開け、付属
のコンクリート用スリーブを
打ち込んでからネジ止めして
ください。



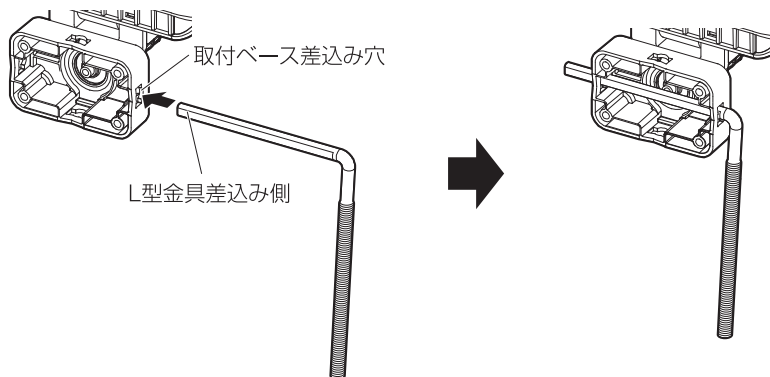
●ドリルを使用する際は、壁面などが破損しないように十分注意してください。

■ 細い柱や塀など(最大厚み10cmまで)に取り付ける

付属のクランプセットを使用します。
最大厚み10cmまでの柱や塀などに取り付け可能です。

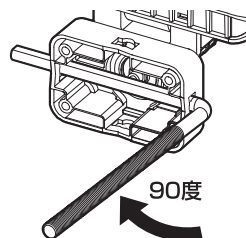
1 取付ベースにL型金具を差し込む

1 L字金具を縦にして取付ベースの差し込み穴に差し込んでください。



2 L字金具を矢印の方向に
90度回転してください。

取付ベースには、全ての面に差し込み穴があります。
設置箇所に合わせてL型金具を差し込んでください。

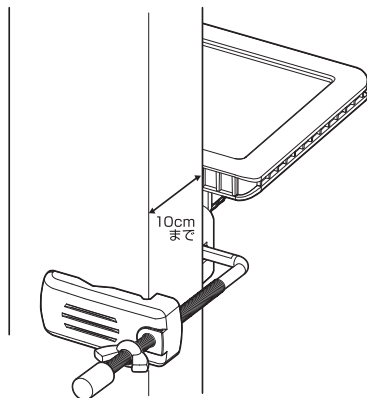


2 柱や塀などを取付プレートと本体ではさみ込み、蝶ナットを締めて固定する



注意

- ナットを締め過ぎて取付プレートや取付ベースが破損しないように注意してください。
- ゆるみやがたつきがないか定期的に確認してください。



設置する

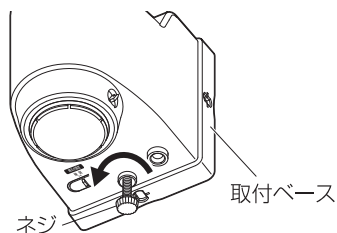


注意

万一落下しても事故の起こらない場所に設置してください。
本品の設置により生じた建物等への損傷やその他被害に関して当社は一切責任を負いません。

■ ネジで壁に取り付ける場合

1 本体から取付ベースをはずす 本体下部のネジを外してください。



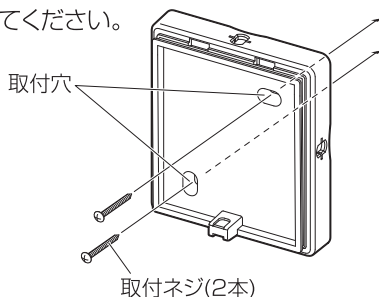
2 はずした取付ベースを壁に固定する

付属の取付ネジを取付穴に貫通させて固定してください。



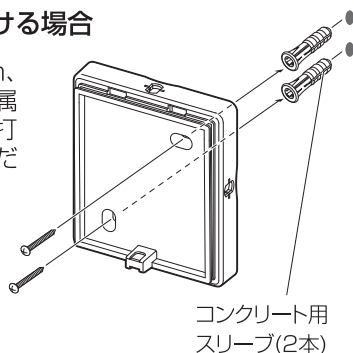
注意

- 取付穴は薄い樹脂でふさがれています。これは防水のためで、不良ではありません。ドライバーなどで強く押すと穴が開きます。

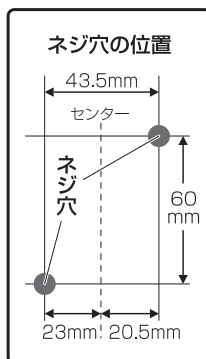


■コンクリート壁に取り付ける場合

あらかじめドリルで直径6mm、深さ33mmの穴を開け、付属のコンクリート用スリーブを打ち込んでからネジ止めしてください。



コンクリート用
スリーブ(2本)



注意

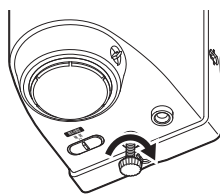
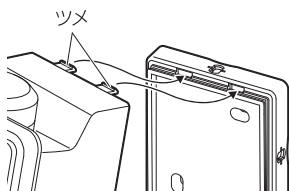
●ドリルを使用する際は、壁面などが破損しないように十分注意してください。

設置する

3

取付ベースに本体を取り付ける

- ①取付ベース上部の長穴に本体上部のツメを合わせて取り付けます。
- ②下部のネジを締めて固定してください。



- ツメが取付ベースの穴に確実に入っていることを確認してください。
- ネジが取付ベースを通して、ネジ穴に確実に入っていることを確認してください。



注意

- 穴を開けるときにけがをしないように注意してください。
- 落下防止のため、頑丈な壁に取り付けてください。
- 取付ベースが不安定にならないように、取り付け場所を選んでください。
- ねじを締め過ぎて取付ベースが破損しないように注意してください。

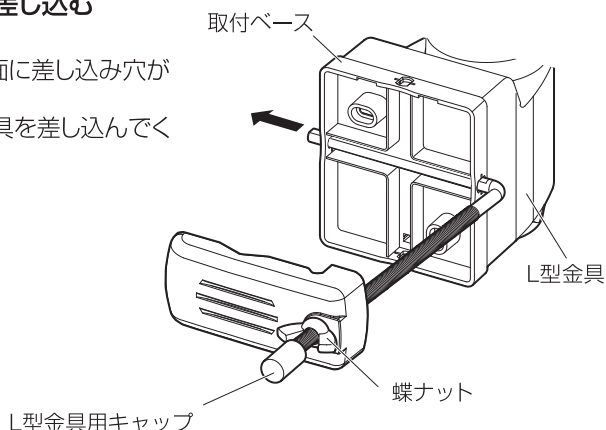
■ 細い柱や塀など(最大厚み10cmまで)に取り付ける

付属のクランプセットを使用します。

最大厚み10cmまでの柱や塀などに取り付け可能です。

1 取付ベースにL型金具を差し込む

取付ベースには、すべての面に差し込み穴があります。
設置箇所に合わせてL型金具を差し込んでください。

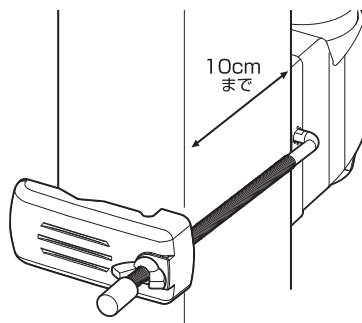


2 柱や塀などを取付プレートと本体ではさみ込み、蝶ナットを締めて固定する

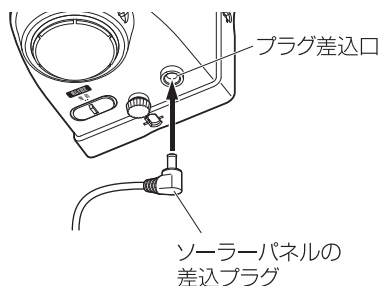


注意

- ナットを締め過ぎて取付プレートや取付ベースが破損しないように注意してください。
- ゆるみやがたつきがないか定期的に確認してください。



■ ソーラーパネルの差込プラグを本体のプラグ差込口に接続する



設定する

感知エリアを設定する

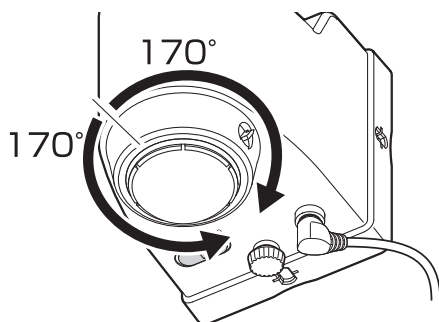
センサー部は、左右に170度ずつの範囲で角度を変えることができます。
最適な感知エリアに設定してください。

●感知エリアについて

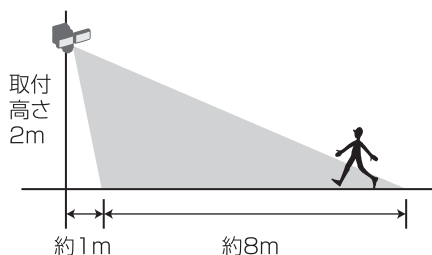
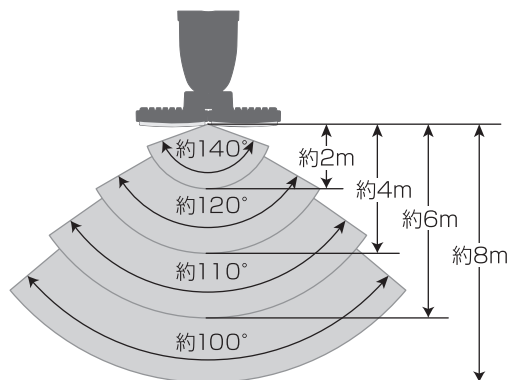
センサーは、感知エリア内の温度変化に反応し、点灯します。

人以外の、動物や車、風にゆれる植物などにも反応するため、感知エリアの設定が必要です。

センサー感知エリア調節カバーを付けしないと、感知エリアが広くなるため点灯回数が多くなり、電池が早く消耗する原因になります。



■ 感知エリア図



●感知エリアについて

以下のような場合、センサーが人の動きを感知できなかったり、感知しにくかったりすることがあります。

- ・夏場など周囲の温度が高く、人の体温との温度差が小さい場合。
- ・冬場など衣類を着込んで、体温が衣類の外に発散されにくい場合。
- ・雨降りなどで傘をさして、体温が遮られる場合。
- ・センサーに向かって直進した場合。

また、センサー部の向きや本体の取り付け高さによっても、感知範囲は大きく左右されます。
実際に使用する状況に合わせ、最適な位置へ合わせてください。

感知角度と距離の設定

センサーレンズに装着するセンサー感知エリア調節カバーを、キリトリ線に合わせて切り取ることで、感知エリアの距離と角度が設定できます。

1 取り付け状況に応じて感知エリアを決める

センサー感知エリア調節カバーの切り取りの例と感知エリアの目安



注意

距離表示はセンサーライトを2mの高さに取り付けけた場合の値です。
取り付け高さが変わると、距離も変化します。

センサー感知エリア調節カバーを全く切り取らずに装着すると、センサー感知範囲は直下のみになります。
センサー感知エリア調節カバーを取り付けない場合は、P13に示した感知範囲になります。

感知距離を調節したい場合



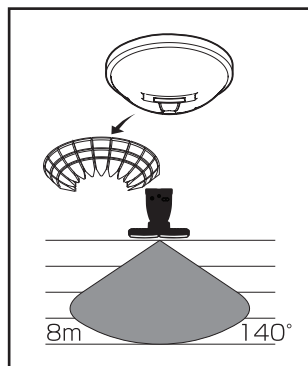
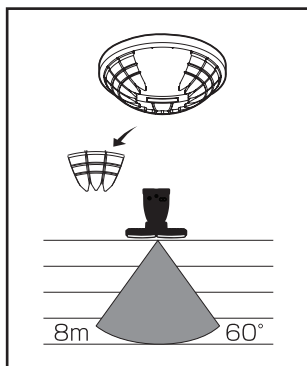
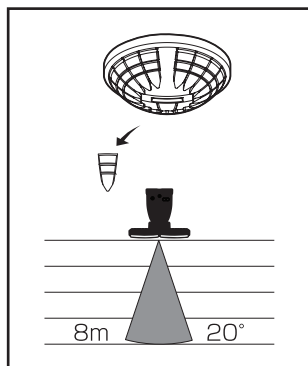
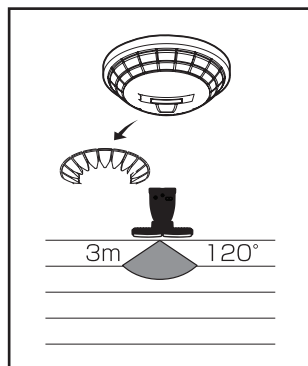
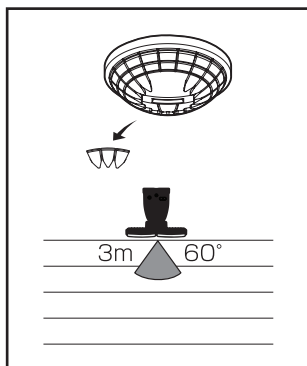
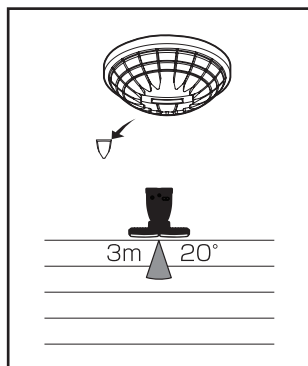
センサー感知エリア調節カバー下部を切り取る

感知角度を調節したい場合



センサー感知エリア調節カバーの縦の列を切り取る

切り取りの例：各枠内の上の図がセンサー感知エリア調節カバーの切り取り例、下の図が感知エリアの目安です。



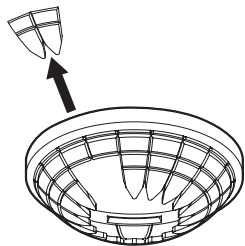
感知角度と距離の設定

2 P14の図を参考に、センサー感知エリア調節カバーをキリトリ線に沿ってカッターなどで切り取る

センサー感知調節エリアカバーをかぶせないと、感知エリアはP13で示した範囲になります。

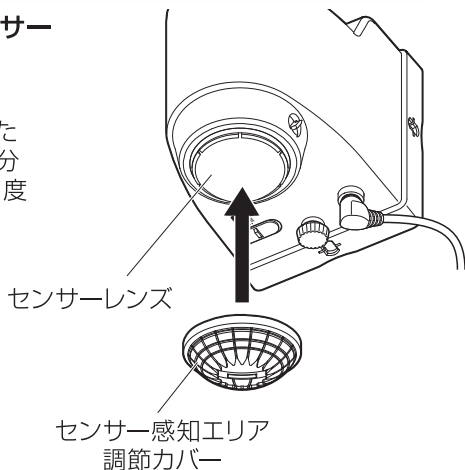


- けがをしないように、カッターの取り扱いには十分注意してください。
- センサーレンズにはカッターを使用しないでください。切り取りは、必ずカバーを取り付ける前に行ってください。



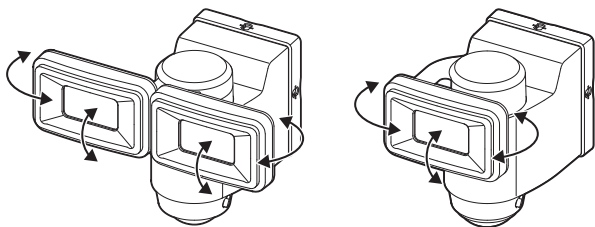
3 センサー感知エリア調節カバーを、センサーレンズにかぶせるように装着する

※センサー感知エリア調節カバーで覆われた部分は感知できません。感知させたい部分を切り取ることで、感知する範囲（角度や距離）を設定することができます。



ライトの向きを調節する

最適な位置が照らされるように、向きを調節してください。



初期動作を確認する

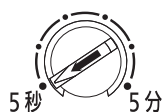
- 1 つまみが図の位置(点灯モード:防犯、点灯時間:5秒)になっていることを確認し、スイッチを強または弱にする

電源が入るとセンサーの感知に関係なく、約1分間の初期点灯をします。その後各モードへ移ります。

モード切替



点灯時間設定

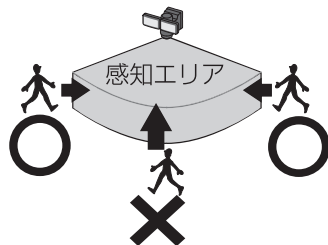


- 2 感知エリアを横切るように歩き、ライトが点灯することを確認する

センサーが感知するとライトが点灯します。

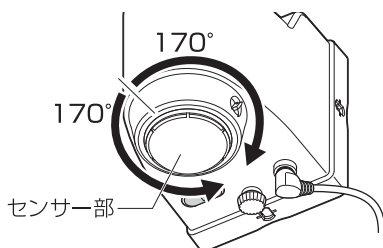
センサーの特性上、ライトに向かって直進した場合、感知できないことがあります。取り付ける際は、人がセンサーを横切る位置に設置してください。

感知エリア内で人や動物が動き続けるとセンサーが感知してライトが点灯し続けます。

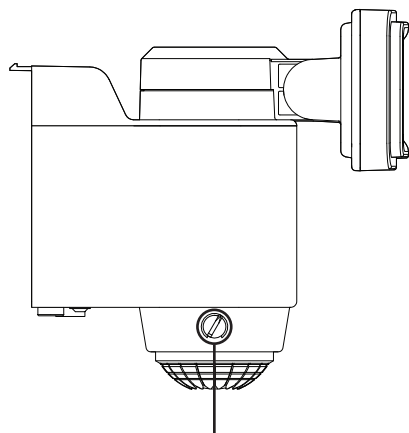


昼間など周囲が明るいときは動作しません。動作確認は夜間に行ってください。

- 3 感知エリアが最適になるように、センサー部の向きを調節する



点灯時間と点灯開始照度の設定



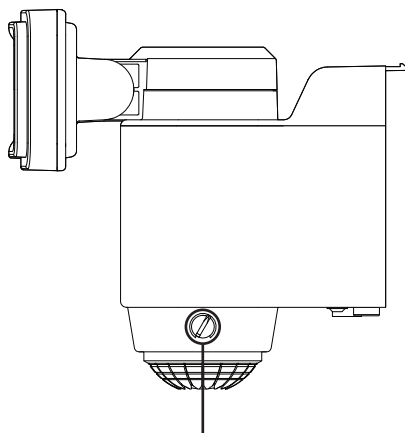
モード切替



■ 点灯モード設定つまみ

防犯・常灯・帰宅の3つのモードを設定します。

各モードの詳細は次ページ参照

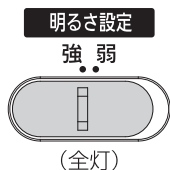


点灯時間設定

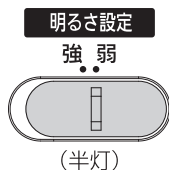


■ 点灯時間設定つまみ

通常点灯時に感知エリアから人が出てから、ライトが消灯するまでの時間を設定します。点灯時間は、約5秒～5分の間で設定します。



(全灯)

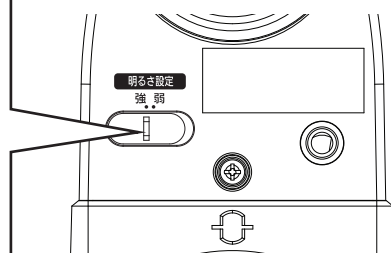


(半灯)

■ 明るさ切替スイッチ

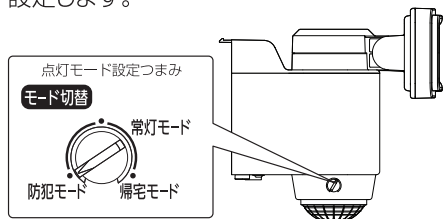
各モードの動作^{※1}の明るさを調整します。弱のときは強の半分の明るさになります。

※1 P18参照



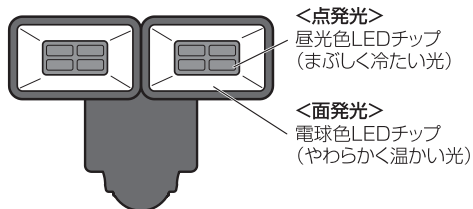
モードの設定

防犯・常灯・帰宅の3つのモードを設定します。



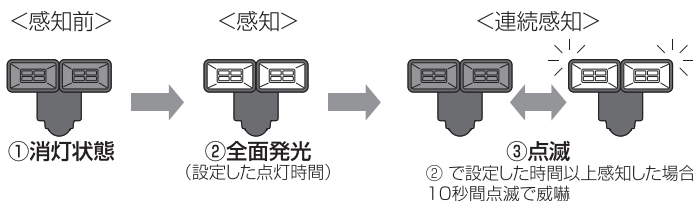
光り方について

発光面を二つに分け、使い分けることができます。(帰宅モード)



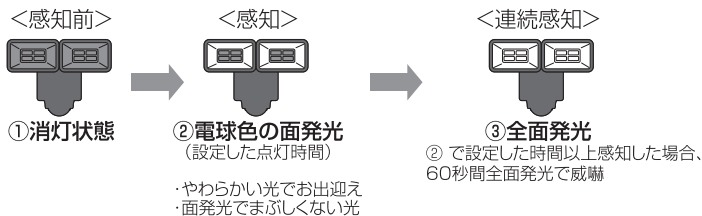
防犯モード

勝手口など人が余り通らない場所を、全面発光でしっかり明るく照らし、設定時間以上感知した場合は点滅により強く威嚇します。



帰宅モード

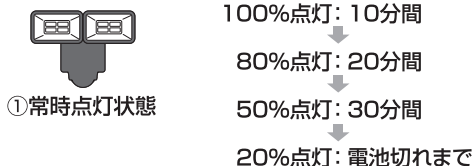
玄関など帰宅を迎える場所を、電球色の温かい光で優しく照らし、お迎えします。
設定時間以上感知した場合は、全面発光でさらに明るく照らします。



常灯モード

駐車場などで作業をする場合に、全面発光で連続点灯し作業をサポートします。

※常灯モードはバッテリー容量保護の為、下記点灯モードとなっております。



100%点灯にしたい場合は、点灯モードを切り替えて再度常灯モードにすると、“100%点灯: 10分間”から始まります。

故障かな?と思ったら

こんなとき	調べるところ	解決方法	参照先
センサーの感知エリアに人が入ったのに点灯しない	電池の充電が不足していませんか?	ソーラーパネルを太陽光の当たる場所に置いて充電してください。	P8
	ソーラーパネルが汚れていませんか?	ソーラーパネルの汚れを拭き取ってください。	—
	ソーラーパネル差込プラグが抜けていませんか?	差込プラグをプラグ差込口に確実に差し込んでください。	P12
	電池が正しい向きに入っていますか?	電池の+・-の向きを正しくセットしてください。	—
	感知エリアの設定は適切ですか?	取り付け場所を変更するか、感知エリアを再調節してください。	P13-15
	センサー部に向かって直進していませんか?	人が感知エリアを横切るように取り付け場所を変更してください。	P16
	冬期に衣類を着込んでいませんか? 雨降りて傘をさしていませんか?	センサーは人の動きによる温度変化を感知するため、周囲の温度と体温の温度差が小さいと感知しにくいことがあります。	P13
	夏期に周囲の温度が上がっていませんか?		P13
	感知エリアが遮られていますか?	センサーの前に壁があると人の動きを完治できません。取り付け場所を変更するか、感知範囲を再調節してください。	—
	センサーレンズに汚れや水滴が付着していませんか?	センサーレンズを柔らかい布などで拭いてください。	—
センサーの感知エリアに人がいないのに点灯する	感知エリア、または周囲に誤作動をする原因がありませんか? 例:他の照明器具、植木、洗濯物、道路を通る車、犬や猫、給湯器・エアコンの吹き出し口、強い無線ノイズなど	誤作動の原因を取り除くか、感知エリアを再調節してください。	P7
	常時点灯モードになっていませんか?	モードスイッチを切り替えてください。	P17-18
センサーの感知エリアに人がいるのに消灯する	人が静止していませんか?	感知エリアの中でも静止している人は感知しません。	—
	感知エリアに人が入っていますか?	感知エリアを調節してください。	P13-15
	設定した点灯時間が短くありませんか?	点灯時間設定つまみを右方向に回して点灯時間を長くしてください。	P17
消灯しない	点灯時間設定つまみが5分になっていませんか?	点灯時間設定つまみを左方向に回して点灯時間を短くしてください。	P17
	感知エリアに人がいませんか?	感知エリアから離れるか、静止してください。	—
	モードが常灯になっていませんか?	モードスイッチを切り替えてください。	P18

こんなとき	調べるところ	解決方法	参照先
点灯回数が少なくなつた	曇り・雨・雪の影響によって太陽光が不足していませんか？	梅雨、冬期などは点灯回数が少なくなります。	—
	電池の寿命ではありませんか？	市販の新しい充電電池に取り替えてください。 (出荷時に付属されている充電電池は平均500回の充電が可能です。)	—

仕様

タイプ	1灯式	2灯式
品番	LSL-SBSN-400	LSL-SBTN-800
光源色	昼光色/電球色	
全光束(最大)	400lm	800lm
感知センサー	赤外線受動式センサー	
点灯モード切替	防犯モード/常灯モード/帰宅モード	
明るさ切替	強/弱(強の約半分の明るさ)	
点灯時間	約5秒～約5分、連続	
使用電池	単三形充電式ニッケル水素電池×3本 (一本当たり1.2V 1200mAh)	単三形充電式ニッケル水素電池×3本 (一本当たり1.2V 1800mAh)
1日平均点灯回数 (点灯時間約 10 秒とした場合)	春夏秋:約80回(明るさ 強 時) 冬:約50回(明るさ 強 時)	春夏秋:約80回(明るさ 強 時) 冬:約50回(明るさ 強 時)
センサー感知距離	約8m	
センサー感知角度	約140°(距離2mでの感知角度)	
設置場所	屋内/屋外	
防水性能	IP44(飛沫に対する保護)	
使用環境温度	-10℃～40℃	
本体サイズ	約幅106×奥行181×高さ156mm	約幅213×奥行171×高さ157mm
質量	約440g	約570g

ソーラーパネル

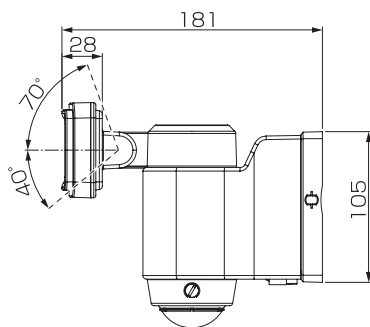
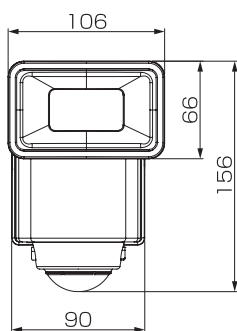
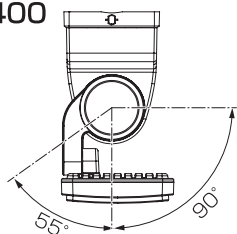
パネル種類	シリコン単結晶	
出力	5V 0.63W	5V 0.83W
コード長さ	約5m	
サイズ	約幅130×奥行136×高さ78mm	
質量	約230g	

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

■ 外形寸法図 (単位 : mm)

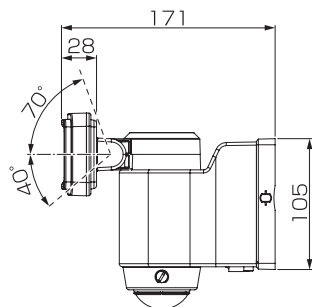
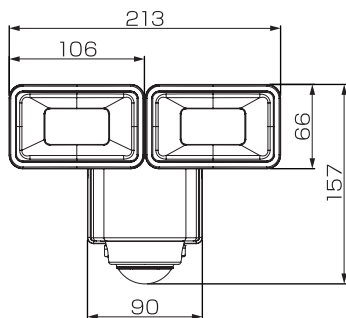
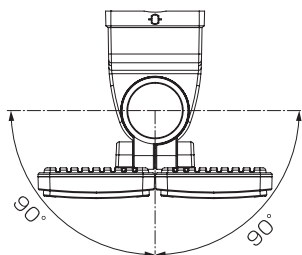
[1灯式]

LSL-SBSN-400

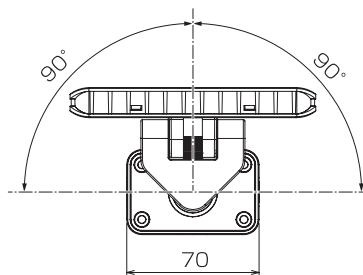
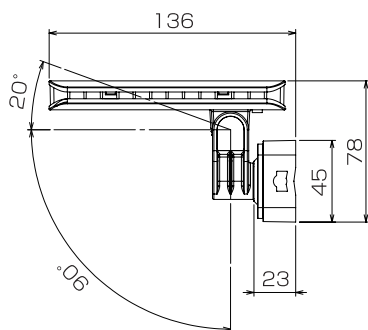
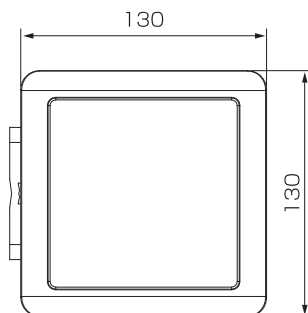


[2灯式]

LSL-SBTN-800



■ 外形寸法図 (単位 : mm)
ソーラーパネル



保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

ソーラー式LED防犯センサーライト LSL-SBSN-400 LSL-SBTN-800

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ただし消耗品は除く
お客様	ご芳名			
	ご住所 〒			
		電話() -		
※ 販売店	住所・店名			
	電話() -			

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ①ご使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥本書の提示がない場合
 - ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール 通話料無料

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール 通話料無料

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00 （年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

FAXでのお問い合わせは

通話料無料

0800-888-2600

Webからのお問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>

メールフォームにご記入のうえ送信してください